

市仏連会報

発行所
 横浜市西区南軽井沢9
 勸行寺内
 横浜市仏教連合会
 電話(045)311-3557

ご挨拶

横浜市仏教連合会
 会長 山本信行



県仏、市仏、区仏の諸大徳のご支援頂き、いつの間にか二期四年の会長職任期が終ろうしております。この間事務局の方々には大変ご活躍をいただきました。特に感謝申し上げますのは会合の会所をいつも快く提供して下さいました勸行寺様です。広大な境内、静かな環境ですが、交通の便が良く私達にとつて願ってもない所でした。昨年西日本豪雨で河川の氾濫や冠水、土砂崩れなどによって大勢の犠牲者が出ました。又、九月には大型台風の襲来で関西が水浸しになり物的人的被害は甚大でした。北海道でも震度7の地震に襲われ、道内がブランクアウトとなり、多数の死傷者、行方不明者が出ました。犠牲者のお見舞いと一日の早い

復興をお祈りします。さて会の運営についてですが、会則に不備があるというところで数名の方に会則検討委員会を立ち上げていただき、改訂案を出していただきました。委員の皆様には何回も会合を重ねてご苦労様でした。仏跡参拝バス旅行は年二回行っておりましたが、県仏、区仏との関わりもあって、時期的にも行く先でもぶつかることが多くありました。そこで参拝旅行は一年に一回とし、もう一回は他の催し物にしたらいということ、秋の特別講演を青木橋・本覺寺さんを会場にお借りして行いました。



内容は一部は尾崎正善老師の講演、二部が「怪談たり三味線 不忠の義士」と題して、川合絃生氏の三味線が加わり、京都在住の女優・まつら眞弓さんの怪談朗読の熱演でした。

会としては初めての行事に参拝者は新たな感動にひたつていました。仏跡参拝も大事ですが、こうした公演を続けてゆくことも檀信徒教化の意味で大きな力となると思います。



話は変わりますが、近頃の葬儀は家族葬ばかりです。マンションなどでは特にそうらしいですが、隣人にも知らせない場合も多いそうです。簡略にすることで仏様を粗末に扱うような、厄介払いするようなことがあつてはなりません。「家族葬」という言葉はどうもそういう匂いがします。お経もないまま火葬されてそのお骨も引き取られないで終るといふこともあり、残念なことです。

執行役員名簿

会長 山本信行
 副会長兼奉讃部部长 横山正彦
 副会長兼時局対策委員長

専務理事 佐藤功岳
 専務理事補佐 西村健伸
 専務理事補佐 柴義彰
 専務理事補佐 志村尚雄
 会 計 中村重和
 会 計 守長秀文
 会報・広報担当 大沼行正
 会報・広報担当 西山聡達
 会報・広報担当 亀野哲也
 監 事 橋下賢明
 監 事 河本岡文

区仏会長名簿

鶴見区 光明寺 傍島晃良
 神奈川区 本覺寺 守長尚文
 西区 願成寺 楠雅翔
 中区 大圓寺 佐藤功岳
 南港南区 萬福寺 柳川永壽
 保土ヶ谷区 正観寺 善浪裕勝
 磯子区 妙法寺 松本慈恵
 金沢区 正法院 友繁照純
 港北区 東照寺 程木昭徳
 都筑区 福聚寺 齊藤清紀
 緑・青葉区 大林寺 鈴木昭彦
 戸塚区 高松寺 西尾宗哲
 瀬谷区 西福寺 備前恭忍
 泉 観音寺 梅田保彦
 栄 光明寺 北條祐英

第四十三回涅槃会開催

於 證菩提寺 栄区仏教会担当



第四十三回当会主催の涅槃会が平成三十年二月六日(火)栄区仏教会担当で、證菩提寺様を会場として開催された。
当日は栄区仏教会寺院諸師を中心に、午後一時半より市仏連・横山副会長の会式の辞により涅槃会法要が始まる。



雅楽演奏により式衆が上殿。導師を勤めた市仏連山本信行会長から啓白文が奉読され、読経の声が厳かに本堂内に響いた。指名焼香では、県仏教会和田大雅会長、当会玄野孝善顧問、川上敬吾顧問、證菩提寺役員が仏前に進まれた。
第二部では、市仏連山本会長、県仏教会会長、栄区仏教会会長挨拶に引き続き、会処住職による講師紹介により北條祐勝師に講演をいただいた。



第一部 講演

『仏教東漸』

栄区光明寺前住職
栄地域史研究会会長
北條祐勝 師



釈尊涅槃会にちなみ、東洋の文明が、西洋にどのような影響をもたらしたのかというところから、お釈迦様の誕生から入滅までのお話、そして会場である證菩提寺と地域の歴史について詳細にご講演いただいた。



第四十五回総会開催

平成三十年年度総会開催

第四十五回総会が平成三十年五月三十一日(木)ホテルキャメロットジャパン会議室を会場として開催された。

横山正彦副会長による開会の言葉、山本信行会長による挨拶の後、議長担当区保土ヶ谷・旭区仏教会より善浪裕勝師、副議長担当区磯子区仏教会より松本慈恵師が議長、副議長となり、各号議案が提起、審議された。

前年度事業報告では西村健伸師により、決算報告は中村重和師により報告が為され、また、時局対策委員会報告が佐藤功岳師より為された。監査報告の後、報告事項が承認された。



引き続き、当該年度事業計画(案)、予算(案)が提起され、了承された。
会則改定については、会則検討委員会による改定案を提出され、承認された。

遠藤顧問弁護士退任に伴う今後の対応について、依頼頻度の兼ね合いで、当面顧問弁護士を置かず、万一の場合は県仏の顧問弁護士などに依頼を行う形となった。

佐藤時局対策委員長より火葬場の現状について問題提起され、行政とのやり取りの紹介が為された。
参拝旅行ははじめ参加のお礼と、他の行事の参加協力が呼びかけられた。
引き続き懇親会にて懇親を深めて散会した。

歳末理事会と納会の記

平成三十年十二月二十一(金)中華街『華正樓』に於いて午後五時より理事会、午後六時より納会が催された。

◆議題①、第四四回涅槃会/記念講演の件。
平成三十一年二月六日(水)午後一時より。

於・都筑区荏田東 浄土宗心行寺。
講師は総本山知恩院布教師光誉祐華師。演題『歌と法話の仏教伝道ライブ』。

◆議題②春の仏跡参拝旅行の



件。
 平成三十一年四月二十二日(月) 関東圏内日帰り 成田山新勝寺 参拝案が出され、この行程にて 計画する事となった。
 ◇議題③役員改選について。来 期役員改選に伴う選考委員の発 足。
 担当区は、磯子区、戸塚区、金 沢区、栄区、瀬谷区。年明け一 月には第一回の開催を計画。 いて。
 ◇議案④第四六回総会日時につ いて。
 二〇一九年五月二十日(月)午 後四時より理事会、五時より総 会。ホテルキャメロットジャパ ンを予定。
 総会議長は、金沢区、副議長は 港北区担当。
 ◇議題⑤県慰霊堂奉仕の件。
 二〇一九年度は四月都筑区、六 月緑・青葉区、十月南・港南 区、十一月神奈川区を予定。

時局レター

13

横浜市への要望

拝啓 林市長におかれましては 日頃は、横浜市民サービスの執 行者としての市政運営に感謝申 し上げます。
 私は住所の通り中区に在住し ております。
 さて、この度林市長にお伺い いたしたく考え書状をしたため ました。
 本年四月九日に私の母が逝去 しました。葬儀社が久保山火葬 場を四月十六日の十三時に予約 してくれました。
 葬儀時間の設定になりましたら、十一時三十分開始との提案 ももらいました。
 私は昭和二十三年生まれです が、人生の大事な儀式入学式・ 入社式・卒業式・結婚式等常に 正時開始で行われてきました。
 人生の最後、誕生の次に大事 な葬儀を半端な時刻に行うとい う提案に、人ごとだという観点 からのことと想像し、とても立 腹いたしました。
 葬儀社にそうした提案の理由 を聞くと、久保山火葬場は予約 時間が十三時ですと十二時五十 分から十三時二十分までに必ず 到着するよう指示を受けている とのこと。その指示された時刻 にも早く到着しても、入館させて もらえないですし、十三時二十

分を遅刻すると叱責され、始末 書を求められることもあるとの ことでした。
 平成の初め頃は、予約時刻か ら五十九分の余裕がありました ので、葬儀を正時に開始して おりました。
 十六日は十二時開始では遅刻 する可能性もあるので、やむを 得ず十一時に葬儀を開始いたし ました。
 十二時三十分に出棺し、十三 時の十分前に到着するよう、も のすごくゆっくりとしたスピード で霊柩車は進行しましたが、久 保山火葬場の玄関に到着したの は十二時四十八分でした。どう でしょう十二時四十八分には既 に三台の霊柩車が、十三時の火 葬のため玄関脇で待機してお り、私たちは前の三車が入館し てからの四台目と警備員に指示 されました。
 同行のマイクロバスに乗りし ていた親戚や同乗客も不審に 思ったとのことでした。このよ うな厳しい入館時刻の指示は、 どのような権利により市民に強 いるのでしょうか。久保山火葬 場は十二基の火葬炉を有し、一 般公開されている火葬場の空き 情報を確認すると概ね一時間に 四基を稼働しております。
 残り八基の内四基は二時間前 に稼働しているので(一体の火 葬時間は七〇分と説明がありま した)到着順に受け入れるこ とは可能と考えられますが、一 律の執行は市民サービスを掲げ

る事業としては理解が困難な現 状です。
 東京の民間火葬場では、早け ればよしとはいえませんが一体 三十五分〜四十分でした。火葬 の工夫をしても、現状をもっと 市民に迷惑をかけないような運 営は不可能なのでしょうか。
 殆ど独占的な状況下で時間を 強要されることは、今はやりの パワハラとも取られかねないと 懸念します。
 因みに横浜市営の火葬炉は四 十六基あり、平成三十年五月十 二日の火葬予定数は八十四体で す。一基につき一日二体以下の 火葬予定です。前述の東京の民 営の火葬場ではこのような厳格 な運営でもありませんし、十二 基火葬炉を有している火葬場で は一日に六十体〜八十体火葬し ているとのこと。聞くとここ ろによれば更に鶴見にも建設予 定とか。
 設備過剰の現状と高圧的とも とられる時刻の指示をどのよう にお考えでしょうか。今年の気 候はとて希な異常気象となっ ております。市長におかれまし ては御身ご自愛にて、市政を運 営いただけますようお願いいた します。 敬具

横浜市仙教連合会
 時局対策委員長 佐藤功岳
 横浜市市長林文子様

■横浜市からの回答
 このたびは、「市民からの提 案」にご意見をお寄せいただき ありがとうございます。五月 十日に手紙でいただいた件につ いて、次のとおりお答えしま す。この度は、久保山斎場に到 着後、お待たせをいたし、申し 訳ございませんでした。
 市営斎場では、すべての火葬 炉を稼働させているのではな く、老朽化した火葬炉への対応 として、稼働しない火葬炉の保 守点検や補修等を実施する必要 があるため、火葬需要に応じて 月毎に火葬枠を設定していま す。その火葬枠の中で、稼働し ている火葬炉の受入準備や、休 憩室等のご案内準備等を行って います。また、斎場は故人の方への 最後のお別れの場であり、すべて の会葬者の方が故人をお偲びいた だけるよう、火葬や収骨時等に おいて他の会葬者の方と交錯しない ようお時間を調整しています。
 そのため、斎場への到着時間 が遅れた場合には、他の会葬者 の方にご迷惑をおかけすること になるため、葬祭業者の方に対 して斎場への到着時間のご協力 をお願いしているところです が、仮に到着時間に遅れた場合 でも、斎場から葬祭業者の方に 対して始末書を提出させること はしておりません。ご不便をお かけしないよう、斎場運営の工 夫をしてまいりますので、ご理 解いただけますよう、よろしく お願いいたします。

平成 29 年度事業報告書

横浜市仏教連合会

イ 主催行事

- 1 定期総会 (第 44 回) の開催… 平成 29 年 5 月 29 日
於・ホテルキヤメロットジャパン
5 月 23 日、6 月 15 日、6 月 27 日、
9 月 11 日、10 月 1 日、11 月 24 日
1 月 23 日、3 月 28 日
- 2 役員会の開催… 8 回
- 3 常務理事会・理事会の開催 2 回
5 月 29 日、12 月 19 日
- 4 奉読部行事 … 1 回
11 月 11 日 写経会 於・東林寺
- 5 会計監査の実施… 1 回
平成 30 年 4 月 13 日 於・本覺寺
- 6 涅槃会の開催… 1 回
平成 30 年 2 月 6 日 於・護菩提寺(栄区)
- 7 記念講演の開催… 1 回
平成 30 年 2 月 6 日 於・證菩提寺
講師 北條祐勝師
演題 仏教東漸の道
- 8 市仏連会報の発行… 1 回
第 78 号
- 9 市仏連発の発行… 1 回
役員会、涅槃会、旅行案内、総会、懺悔堂行事
- 10 各支部活動に助成協力… 花まつり行事、成道会行事、涅槃会行事
- 11 県仏教会との相互連絡
- 12 祝電・弔電の打電… 3 回
弔電 12 月 14 日(南区)、祝電 4 月 7 日(港北区)、
祝電 4 月 7 日(鶴見区)
- 13 仏跡参拝旅行の実施… 平成 29 年 4 月 20 日
東京都深川不動参拝、国立西洋美術館、
迎賓館前庭見学
平成 29 年 10 月 24 日～25 日
三河方面無量寺、妙喜寺、養学院、龍潭寺参拝、
大河ドラマ館、竜ヶ岩洞見学

ロ 参加行事

- 1 県仏教会活動に参加協力
 - 2 会員主催行事に参加協力
 - 3 県宗教連盟活動に参加協力
 - 4 県懺悔堂奉仕活動の実施
中区
保土ヶ谷・旭区
鶴見区
戸塚区
- 総会、他
- 平成 29 年 4 月 5 日
 - 平成 29 年 6 月 5 日
 - 平成 29 年 10 月 5 日
 - 平成 29 年 11 月 6 日

平成 30 年度事業計画

(案)

横浜市仏教連合会

イ 主催行事

- 1 定期総会 (第 45 回) の開催… 1 回…平成 30 年 5 月 31 日
- 2 役員会の開催… 8 回
- 3 常務理事会・理事会の開催 2 回
平成 30 年 5 月 31 日、(12 月 21 日予定)
- 4 奉読部行事 … 1 回
- 5 会計監査の実施… 1 回
- 6 涅槃会の開催… 1 回
1 回…都筑区仏教会担当(平成 31 年第 44 回涅槃会)
- 7 記念講演の開催… 1 回…(平成 31 年 2 月 6 日(水) 於・都筑区 心行寺様を予定)
- 8 市仏連会報の発行… 1 回…第 79 号
- 9 市仏連発の発行… 12 回…役員会、涅槃会、旅行案内、総会、懺悔堂行事
- 10 各支部活動に助成協力… 花まつり行事、成道会行事、涅槃会行事
- 11 県仏教会との相互連絡
- 12 祝電・弔電の打電
- 13 仏跡参拝旅行の実施… 1 回 (4 月 26 日 榎木興 大谷寺、観阿寺参拝
足利フラーワーパーク見学)

ロ 参加行事

- 1 県仏教会活動に参加協力
 - 2 会員主催行事に参加協力
 - 3 第 29 回 WFB 世界仏教徒会議に参加協力
 - 4 県宗教連盟活動に参加協力
 - 5 県懺悔堂奉仕活動の実施
栄区
泉区
瀬谷区
- 平成 30 年 6 月 5 日
 - 平成 30 年 10 月 5 日
 - 平成 30 年 11 月 5 日

横浜市仏教連合会 平成29年度 収支決算報告

歳入金 2,479,795円
 歳出金 1,874,571円
 差引額 605,224円

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

科目	歳入の部		差引増減	会員数
	予算額	決算額		
1 会費収入	1,296,000	999,000	-297,000	432
1) 会費	1,296,000	999,000	-297,000	
鶴見区	96,000	96,000	-	32
神奈川区	87,000	87,000	-	29
西区	75,000	75,000	-	25
中区	60,000	60,000	-	20
南区	155,000	155,000	-155,000	55
保土ヶ谷・旭区	90,000	90,000	-	30
磯子区	60,000	60,000	-	20
金沢区	87,000	87,000	-	29
港北区	135,000	135,000	-	45
都筑区	96,000	96,000	-	32
緑区	132,000	111,000	-132,000	44
青葉区	111,000	111,000	-	37
戸塚区	111,000	111,000	-	37
瀬谷区	24,000	24,000	-	8
泉区	36,000	36,000	-	12
栄区	42,000	42,000	-	14
2 雑入金	300,000	383,500	83,500	
1) 寄付金 及 雑収入	300,000	383,500	83,500	
3) 繰入金				
3 前年度繰越金	1,097,295	1,097,295	-	
1) 前年度繰越金	1,097,295	1,097,295	-	
合計	2,693,295	2,479,795	-213,500	

科目	歳出の部 (平成29年)		差引増減
	予算額	決算額	
1 総務費	350,000	350,000	-
1) 事務所費	50,000	50,000	-
2) 事務通信費	250,000	250,000	-
3) 渉外費	50,000	50,000	-
2 会議費	180,000	177,950	-2,050
1) 会議費	180,000	177,950	-2,050
3 事業費	1,080,000	1,106,866	26,866
1) 時高対策委員会費	100,000	100,000	-
2) 運送法整備費	400,000	400,000	-
3) 会報発行費	200,000	226,866	26,866
4) 奉賛部事業費	200,000	200,000	-
5) 仏跡参拝費	180,000	180,000	-
4 助成金	100,000	100,000	-
1) 助成金	100,000	100,000	-
5 雑支出金	221,600	139,755	-81,845
1) 顧問弁護士謝礼	100,000	100,000	-
2) 慶弔費	100,000	18,155	-81,845
3) 雑支出金	21,600	21,600	-
6 予備費	761,695	-	-761,695
1) 予備費	761,695	-	-761,695
合計	2,693,295	1,874,571	-818,724

総収入 2,479,795 - 総支出 1,874,571 = 繰越金 605,224

特別預金 次年度繰越金 605,224円
 ゆうちょ銀行 8,681,000円
 手持現金 定額定期解約 金 1,137,800円

平成30年4月13日
 上記のとおりの収支決算書を提出致します。
 横浜市仏教連合会

会長 山本 信行
 会計 中村 重和
 監査 守長 秀文
 監査 橋下 賢明
 監査 河本 岡文



横浜市仏教連合会 平成30年度 歳入・歳出予算書 (案)

歳入金 2,456,224円
 歳出金 2,456,224円
 差引額 0円

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

科目		予算額	前年度予算額	差引増減	備考
1	会費収入	1,254,000	1,296,000	-42,000	418
1)	会費	1,254,000	1,296,000	-42,000	32
	見 川 区	96,000	96,000	-	32
	神 奈 川 区	87,000	87,000	-	29
	西 区	75,000	75,000	-	25
	中 区	60,000	60,000	-	20
	南 区	123,000	165,000	-42,000	41
	港 南 区	90,000	90,000	-	30
	土 谷・旭 区	60,000	60,000	-	20
	磯 子 区	87,000	87,000	-	29
	金 沢 区	135,000	135,000	-	45
	港 北 区	96,000	96,000	-	32
	都 筑 区	132,000	132,000	-	44
	緑 葉 区	111,000	111,000	-	37
	戸 塚 区	24,000	24,000	-	8
	谷 区	36,000	36,000	-	12
	栄 区	42,000	42,000	-	14
2)	過年度未収入金	297,000	-	297,000	
	会 費	297,000	-	297,000	
2	雑部金	300,000	300,000	-	
1)	寄付金 及 雑収入	300,000	300,000	-	
2)	繰入金	300,000	300,000	-	
3	前年度繰越金	605,224	1,097,295	-492,071	
1)	前年度繰越金	605,224	1,097,295	-492,071	
合計	合計	2,456,224	2,693,295	-237,071	

<繰越金明細>
 郵便振替 金 192,467円
 郵便貯金普通 金 4,181円
 現金 金 408,576円
 繰り越し金額 金 605,224円

<特別預金明細>
 ゆうちょ銀行 定期定期 金 8,681,000円
 手持現金 金 1,137,800円

歳出の部 (平成30年度)

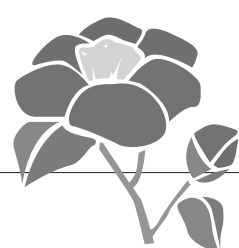
科目		予算額	前年度予算額	備考
1	総務費	330,000	350,000	
1)	事務所費	50,000	50,000	会場費 初行等5万
2)	事務通信費	230,000	250,000	通信費18万、事務用品費3万、雑費2万
3)	渉外費	50,000	50,000	会費渉外費
2	会議費	150,000	180,000	
1)	会議費	150,000	180,000	総会、理事会、役員会等 約10回
3	事業費	990,000	1,080,000	
1)	時高対策委員会費	100,000	100,000	時高対策事務局
2)	涅槃法要費	400,000	400,000	開催区仏教会へ助成
3)	会報印刷費	200,000	200,000	ネットサー代含む
4)	巻頭記事費	200,000	200,000	御朱印紙、回診履歴、巻頭記事費
5)	仏殿修繕費	90,000	180,000	回診灯明料 3万円×3
4	助成金	80,000	100,000	
1)	助成金	80,000	100,000	各区仏教会へ助成 (花祭り等)
5	雑支出金	121,600	221,600	
1)	顧問弁護士謝礼	100,000	100,000	顧問弁護士不在の為
2)	慶弔費	100,000	100,000	献金料、生花、電報代等
3)	雑支出金	21,600	21,600	中外日報広告2回
6	予備費	784,624	761,695	
1)	予備費	784,624	761,695	
合計	合計	2,456,224	2,693,295	

平成30年5月31日
 上記のとおり歳入歳出の予算案を提出致します。

横浜市仏教連合会

会長 山本 信行 印
 会計 中村 重和 印
 会計 守長 秀文 印

<p>山 本 信 行</p> <p>〒224-0053 都筑区池辺町二八二七 電話 九四一-一三六七</p> <p>横浜市仏教連合会会長 高野山真言宗長王寺住職</p>	<p>玄 野 孝 善</p> <p>〒241-0822 旭区さちが丘五五九 電話 三九一-一三七九</p> <p>横浜市仏教連合会顧問 曹洞宗長昌寺住職</p>	<p>都 築 哲 信</p> <p>〒220-0002 西区南軽井沢九 電話 三一-一三五五七</p> <p>横浜市仏教連合会顧問 法華宗陣門流勸行寺住職</p>	<p>共 生</p> <p>由門 修 仁</p>
<p>和 田 大 雅</p> <p>〒236-0028 金沢区洲崎町九一三一 電話 七〇一-一六七〇五</p> <p>横浜市仏教連合会奉讃部相談役 真言宗御室派龍華寺住職</p>	<p>河 本 岡 文</p> <p>〒226-0012 緑区上山二一五五二 電話 九三一-一五七三</p> <p>横浜市仏教連合会監事 高野山真言宗萬藏寺住職</p>	<p>佐 藤 功 岳</p> <p>〒231-0859 中区大平町九九四 電話 六四一-四九三三</p> <p>横浜市仏教連合会副会長 時局対策・会則検討委員長・中区仏教会長 日蓮宗大圓寺住職</p>	<p>横 山 正 彦</p> <p>〒220-0031 西区宮崎町二二二 電話 二四二-四五三三</p> <p>横浜市仏教連合会副会長 奉讃部部长 曹洞宗萬徳寺住職</p>
<p>柳 川 永 壽</p> <p>〒232-0061 南区大周五一三九一七 電話 七三一-一五九九九</p> <p>横浜市仏教連合会常務理事 南/港南区仏教会会長 高野山真言宗萬福寺住職</p>	<p>守 長 尚 文</p> <p>〒221-0833 神奈川区高島台一十二 電話 三二二-〇一九一</p> <p>横浜市仏教連合会常務理事 神奈川区仏教会会長 曹洞宗本覺寺住職</p>	<p>傍 島 晃 良</p> <p>〒230-0073 鶴見区獅子ヶ谷二二九一三 電話 五七一-一四三二</p> <p>横浜市仏教連合会常務理事 鶴見区仏教会会長 天台宗光明寺住職</p>	<p>星 野 英 秀</p> <p>〒244-0842 栄区飯島町二一四九一二 電話 八九一-一七〇一</p> <p>横浜市仏教連合会奉讃部相談役 高野山真言宗般若院住職</p>

<p>横浜市仏教連合会常務理事 緑／青葉区仏教会会長 曹洞宗大林寺住職</p> <p>鈴木 昭彦</p> <p>〒226-0027 緑区長津田六―六―二四 電話 九八一―〇一五六</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 都筑区仏教会会長 高野山真言宗福聚院住職</p> <p>齊藤 清紀</p> <p>〒224-0053 都筑区池辺町二二九六 電話 九四一―一三六六</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 港北区仏教会会長 曹洞宗東照寺住職</p> <p>程木 昭徳</p> <p>〒223-0053 港北区綱島西一―一三一―一五 電話 五三一―一七八三</p>	<p>横浜市仏教連合会理事 金沢区仏教会会長 真言宗御室派正法院住職</p> <p>友繁 照純</p> <p>〒236-0042 金沢区釜利谷東三―四―二四 電話 七八一―三七〇九</p>
<p>横浜市仏教連合会常務理事 瀬谷区仏教会会長 真言宗豊山派西福寺住職</p> <p>備前 恭忍</p> <p>〒246-0037 瀬谷区橋戸三―二―一二 電話 三〇一―六一三四</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 栄区仏教会会長 浄土真宗本願寺派光明寺住職</p> <p>北條 祐英</p> <p>〒247-0013 栄区上郷町一〇五四 電話 八九一―七七二九</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 泉区仏教会会長 曹洞宗観音寺住職</p> <p>梅田 保彦</p> <p>〒245-0009 泉区新橋町一一一五七 電話 八一―一四〇五</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 緑区長津田六―六―二四 電話 九八一―〇一五六</p>
	<p>横浜市仏教連合会常務理事 高野山真言宗遍照寺住職</p> <p>柴 義彰</p> <p>〒240-0012 保土ヶ谷区月見台三八―三一 電話 三三一―〇一五六</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗貞昌院住職</p> <p>亀野 哲也</p> <p>〒233-0012 港南区上永谷五―一―一三 電話 八四三―八八五二</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 高野山真言宗最勝寺住職</p> <p>大沼 行正</p> <p>〒221-0864 神奈川区菅田町二七―一三 電話 四七一―九一五三</p>
<p>横浜市仏教連合会専務理事 曹洞宗隨流院副住職</p> <p>西村 健伸</p> <p>〒240-0045 保土ヶ谷区川島町五〇―一 電話 三七一―三五七四</p>	<p>横浜市仏教連合会専務理事補佐 曹洞宗東光寺副住職</p> <p>志村 尚雄</p> <p>〒240-0042 保土ヶ谷区上星川二―三四―一 電話 三八一―〇八〇〇</p>	<p>横浜市仏教連合会専務理事補佐 高野山真言宗遍照寺住職</p> <p>柴 義彰</p> <p>〒240-0012 保土ヶ谷区月見台三八―三一 電話 三三一―〇一五六</p>	<p>横浜市仏教連合会専務理事 曹洞宗本覺寺副住職</p> <p>守長 秀文</p> <p>〒221-0833 神奈川区高島台一―一九―一 電話 三二二―〇一九一</p>
<p>横浜市仏教連合会会計 臨濟宗円覚寺派海蔵院住職</p> <p>中村 重和</p> <p>〒244-0003 戸塚区戸塚町四二―一三 電話 八六一―四四一一</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗貞昌院住職</p> <p>西山 聡達</p> <p>〒220-0002 西山区南軽井沢九 電話 三一―一三五五七</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 法華宗陣門流勸行寺副住職</p> <p>西山 聡達</p> <p>〒220-0002 西山区南軽井沢九 電話 三一―一三五五七</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 高野山真言宗最勝寺住職</p> <p>大沼 行正</p> <p>〒221-0864 神奈川区菅田町二七―一三 電話 四七一―九一五三</p>

市仏連春の仏跡参拝旅行

「大谷寺・鑊阿寺参拝と足利フラワーパークの旅」

平成三十年四月二六日に横浜市仏教連合会主催 大谷寺・鑊阿寺参拝と足利フラワーパークの旅 日帰り参拝が、バス二台十九寺院、五七名の参加で行われました。天候に恵まれ横浜東口に六時四十五分に集合し、栃木 大谷寺に出発。大谷寺は大谷観音と呼ばれ坂東三十三観音の十九番札所であり、日本最古の石仏が弘法大師の作と言われ、昔、岩から水が湧き出ていたが、毒蛇が住んでいてそれに触れると病気になると言われていた。



弘法大師が東国巡錫の折にその話を聞き、谷に入り十日後に毒蛇を退治したと告げて立ち去った。村人が谷の奥に入るとその岩山に千手観音が掘って有り、観音様の光明が山谷を金色に染め弘法大師の不思議な力に感謝し、その観音様信仰を古くから集めています。実際に本堂

が岩に飲み込むように建てられ、参加者一同で般若心経をお唱えしました。



その後、大谷資料館を見学。ここから、お墓の石が切り出されたのかと思いつつ、入ってみると外は二十度でありました。中は八度寒かった。熱心にボランティアガイドさんの案内で見学。手掘りの時代から機械での掘り出し、また最近はこの場所では映画やCM撮影など行われる説明がありました。



その後、宇都宮口マンチック村にてお昼ごはん。山本会長の挨拶のあと、参加者皆様と和気あいあいと地ビールなど楽しみました。

昼食後、鑊阿寺へ。足利の日様と信仰のある本堂にてご住職とお勤め、御法話を聞きまし。足利初めての国宝になった際のお話し、また、鑊阿寺は真言宗で有りますが、高野山真言宗から真言宗大日派への変遷のお話し頂きました。また特別に一切経堂もご案内いただきました。



そして足利フラワーパークへ例年でありますと五月上旬が藤の花が満開となる。今年入り観光バスが列をなしていた。入るのに時間がかかりました。中に入ると六百畳の大藤棚そして藤の花のトンネルはとて美しく、紫、白、金色の藤の

花の香りが渋滞を忘れさせてくれました。参加者一同、庭園を散策し、帰路につきました。

この参拝で大谷寺様 鑊阿様、ご紹介やお手配いただいた御寺院様、とらべるわん様のおかげで、大変素晴らしい旅行になり、御礼申し上げ、次回の参拝も楽しみであります。

市仏連秋の特別公演・講演

講演「日本人の靈魂観

「亡き方を身近に感じる日本人」

特別公演「不忠の義士」

平成三十年十一月十七日に神奈川県高島台の本覺寺様で横浜市仏教連合会秋の特別講演会が開催された。今回の講演会は恒例の秋の参拝旅行に変わり初めての試みとなった。



午後二時四十分、開講式が、導師に横浜市仏教連合会会長 山本信行師、維那(経頭、金座)に横浜市仏教連合会副会長 横山正彦師がお勤めされ一同三礼・浄道場・読経(観音経普門品偈)・回向・一同三礼と厳修された。

一部(講演)前に市仏連合会会長 長王寺御住職 山本信行師より挨拶があり続いて徳善寺御住職 尾崎正善師(鶴見大学講師・鶴見大学仏教文化研究所客員研究員・曹洞宗総合研修部門講師)より「日本人の靈魂観―亡き方を身近に感じる日本人―」の講演を頂いた。



引続き、休息を挟み二部の怪談公演 たたり三味線「不忠の義士」が、女優 まつむら真弓さん(テレビ―水戸黄門・科捜研の女など、映画―利休にたずねよ等に多数出演)により行われた。



「この三味線は人に・・・たたるんどす」元禄十五年秋の夜、京都祇園のお座敷で、一曲を弾き終えた芸妓が語り始めた。赤穂浪人 橋本平左衛門と遊女お初、蜷川（しじみかわ）心中の謎・・・それは魔性の三絃（さんげん）が奏でる、妖しく切なく怖ろしい物語・・・。



朗読の効果音、生伴奏は、特別ゲストの三味線奏者・河合絃生氏による生伴奏付きという贅沢な内容となった。講演後に市仏連副会長 萬徳寺御住職 横山正彦師より挨拶を頂き散会となった。講演会終了後、会場サンオーリーブにて懇親会がまつら眞弓さんも参加され和やかに催された。

●南・港南区仏教会

会長 柳川永壽



平成三十年度、再発足したばかりの南・港南区仏教会です。新役員と共に計画進行しておりますが再発足したばかりの、〇（零）からの出発ですので、予算から始まり苦しい一〜三年に成ると考えて居ります。平成二十九年度、御遷化されました南・港南区仏教会前会長でありました興禅寺住職市川智彬会長には区仏活動が停止して十数年以上に渡っての長い間、県仏・市仏の会費の負担を戴きましたこと御礼申し上げます。本年度現在、南・港南区仏教会新聞、会報を何度か出し会員・未会員の御寺院様との連

絡、繋がりをもちたいと考えております。密な活動報告を通して未会員の御寺院様にも入会参加を望んで居ります。本年の活動状況は高野山真言宗自布団による「にぎわい座」に参加（他宗に学ぶ） 本山布教師による御法話、落語、など最初の事でしたので十名ほど事務局長に人選して戴き楽しく学んで戴きました。また、一日研修旅行に時宗総本山、遊行寺様、日蓮宗龍口寺様、江ノ島水族館、小町通りと行き参加人数三十五名の一日研修親睦旅行が出来ました。役員一同協力しなら進んで参りたいと思っております。集合写真は遊行寺様にて。

●瀬谷区仏教会

会長 備前恭忍

平成三十年振り返って 一月三十日、区仏新年会、於横浜駅西口、九つ井店 七名出席 一月末日まで、相鉄とタイアップした。横浜瀬谷八福神初詣、参詣客多数、神仏に掌を合わせおられた。 二月六日、釈尊第四十三回涅槃会、於栄区・証菩提寺、備前会長、尾崎副会長ら参列 四月二十六日 市仏春の仏跡参拝旅行 栃木方面、大谷観音、大谷石資料館 鏝阿寺、足利学校、あしががフラワーパークの大藤の花の香りが得もいわれない良き香りでありフレッシュユサせて貰った。妙光寺秋山智謙師、宝蔵寺らの檀信徒ら六名が参加した。素晴らしいと好評だった。 五月三十一日、於ホテルキヤメロットジャパン、第四回市仏連合総会、備前会長出席 八月三十一日、於ミクニヨコハマ、フレンチレストラン、区仏暑氣払い、七名出席 十一月五日 於上大岡慰霊堂、十時三十分県慰霊堂奉仕。六ヶ寺八名が出仕、ご廻向を申し上げた。朝九時宗川寺に集合、二台車両に分乗して往復した。式前後にちよつと微雨あるも、衣体に影響はなかった。遺族会支部は南、港南区、栄区、泉区、瀬谷区、厚木市愛川町、清川村の八支部八十六名が参列し、焼

香、合掌、ご冥福を念じられた。法要後、備前会長が一言話をした。 十一月十七日、市仏連秋の特別講演と公演会、於本覚寺 区仏崎正善師の3名が参加 十一月二十四日、於最勝寺 区仏秋の定期集会、福祉寄付金を持ち寄る、相鉄K区と新春八福神初詣の件で打ち合わせをした。 十二月二十一日、区社会福祉協議会へ十万円を持参、寄付した。備前会長と志岐事務局長が届けた。

●鶴見区仏教会

会長 傍島晃良

鶴見区仏教会の平成三十一年一月から十二月までの活動を報告させて頂きます。 二月十九日・三月十二日「理事会」於駒岡長松寺 ※主に花まつりの打ち合わせ。 四月七日「花まつり」於駒岡長松寺 ※曹洞宗大本山總持寺、花和浩明師の法話の後法要、続いて尺八奏者の大河内淳矢氏、箏奏者の大平光美氏による演奏会が催された。 四月二十三日 理事会 於長松寺 ※花まつり会計報告及び反省、また、総会に向けての準備 五月二十三日「総会」於鈴よし 八月一日「鶴見区仏教婦人会主催盆供養法要出仕」於佃野公園 鶴見川河川際

※御詠歌に続いて中央祭壇での法要。また河川敷に並べた灯籠前で読経を行う。

十二月二十二日、「理事会・懇親会」於中華福源

※主に講習会についての協議

十一月三日「つるみ夢広場後援」

十一月二十八日「講習会・忘年会」於寺谷天王院・寿楽

※講習会は行政書士の阿部陽氏（先生による「法律と寺院運営について」）。後質疑応答が行われた。

例年の講習会は税務について行っていました。本年度は違った講習会を模索しました。無縁墓地の改葬手続きの手順や書類の書き方。後継者のいない檀家さんとの関わり方など、現実的な指導から経験上のアドバイスまで、現在寺院が直面している問題をわかりやすく公演していただき、大変勉強になりました。

● 保土ヶ谷・旭区仏教会

会長 善浪裕勝

大仙寺安達信宏師より会長を引き継がせていただきました。平成三十年年度事業をご報告致します。

◆ 秋尊「降誕会花まつり」法要 四月十日（火）、保土ヶ谷区正観寺にて寺院、檀信徒合せて百二十名の参拝者にて修行させて

いただきました。法要終了後、ゲストに落語家の隅田川馬石師匠をお招きし、笑いあり涙ありの和やかなひと時を過ごし、お弁当の昼食をとって無事円成、親睦を深めさせて頂きました。

◆ 畠山重忠公慰霊祭 六月二十二日（金）、旭区葉王寺にて旭区観光協会主催「畠山重忠公慰霊祭」が開催されました。当仏教会会員寺院による慰霊法要が勤まりました。

◆ 仏跡参拝旅行 十一月七日（水）、六十二名の参加を頂き、柴又「帝釈天」巢鴨「とげぬき地蔵」参拝と四月にリニューアルオープンいたしました両国の江戸東京博物館を見学いたしました。上野広小路の「今半」にてすきやき御膳の昼食に一同大満足。

当日は、交通渋滞の為、参拝時間の調整等ありましたが、参加者皆様の協力により無事帰浜致しました。

◆ 秋尊「成道会」法要 十二月七日（金）、旭区長源寺に開催致しました。導師は、長源寺住職新居寶壽師にお勤め頂き、約百名の参加者と共に成道会法要を修行致しました。引き続き、落語会を開催。今回は、林家木久扇一門の木りんさん（父は元大関清國）三遊亭好楽一門の好吉さんをお迎えして、落語を堪能致しました。

◆ 平成三十一年二月十四日（木）新年賀詞交歓会を開催予定。

● 緑・青葉区仏教会

会長 鈴木昭彦

※今、私たちの身の回りでは、個人の価値観の多様化、信仰の希薄化、自然災害、格差等様々な問題が山積しています。このような中で、当仏教会は、情報の共有を図り、会員寺院一丸となって、地域に根ざした仏教会活動を進めてまいります。

昨年、緑・青葉区連合佛教会会長を任せられました鈴木と申します。

当佛教会の年間行事としては、秋尊降誕会、研修会及び旅行を通して布教を行っておりませんが昨今は各行事の時に人を集めることに苦慮しているのが現状です。

今の社会は、煩わしい人間関係を無くす為、人との縁を絶って生活する様になってしま

● 泉区仏教会

会長 梅田保彦

儀と忙しく檀務を務めなければ成り立ちませんが、住職として最大の仕事は、檀家さんや地域の人々が気軽に寺に立ち寄って、たわいもない話だけでも、終わって帰る時には穏やかな気持ちで門をくぐって行けるそんな雰囲気を作るのが一番大事な仕事だと思えます。

物理学者のアインシュタイン博士は「宗教無き科学は愚かであり科学無き宗教は何も見えない」と言われたのですが、これも一理あります。しかし私達人間は、科学や理屈だけでは説明できない「心」を持っていきます。その心を地域社会の人々が少しでも多く育めるよう佛教会の行事を通じて布教に努めてまいります。

合掌

平成十四年二月八日、当時横浜市仏教連合会会長を務められました都築哲信老師を導師に迎え、第二十七回涅槃会が泉区新橋町にあります観音寺を会場として厳修されました。

時の過ぎるのは早いもので、十七年の年月を経てこのたび、六月に開催されました泉区仏教会総会において、三年間の任期を務められました西林寺住職大橋俊史会長の後を引き継ぎ、泉区仏教会会長の任を拝命致しま

● 栄区仏教会

会長 北條祐英

した。

泉区仏教会は、曹洞宗・浄土宗を一つずつのグループ、日蓮宗・真言宗・臨済宗を一つのグループとして、宗派によって三班に分かれて、会長・庶務・会計などの役職を担当し、全員が順番に役職に携わることで、協力しあって活動しております。

泉区仏教会では、年に一度、お互いのご本山を参拝し相互理解を深める取り組みをしております。時には一般の拝観では立ち入ることのできない聖地で、貴重な体験をさせて頂く事もあり、大変有意義な研修になっております。

宗派を超えた交流ができることのご縁に感謝し、寺院教としては十三カ寺と多くはありますが、一つにまとまり、地域に貢献できるような活動を目指していきたいと思えます。

栄区仏教会は、昨年六月五日に県慰霊堂の法要に出仕させて頂きました。当日は朝から晴天で、法要が始まる頃には汗ばむ陽気となりました。

神奈川県ホームページによればこの県慰霊堂は、「明治以降の戦争における戦没者、戦死者を追悼するとともに、県民の平和愛好の象徴として建設され、戦没者及び戦災死者五万八

千余名の名簿が納められ、遺族の心のよりどころとなつています。」とあります。

そこで今回、法話を担当させて頂くことになったので、「平和愛好」について考えたいことをお伝えいたしました。題材は日本新聞協会広告委員会が開催した「2013年新聞広告クリエーティブコンテスト」で最優秀賞に選ばれた「ボクのおとうさんは、桃太郎というやつに殺されました。」というボスターの一番下に「一方的な『めでたし、めでたし』を、生まないために。広げよう、あなたがみている世界」という作品です。

「すべての者は暴力におびえる、すべての生き物にとつて生命はいとしい。それがゆえに自分の身にひきくらべて殺してはならない、殺さしめてはならない。怒みによって怒みは決して止むことはない。怒みを捨ててこそ怒みは止むのである。」という『法句経』のお言葉を思い起こす作品でした。

仏教での戦没者の追悼というのは、軍人や民間人、敵・味方を区別することなく、すべての死者に思いをはせることです。二度と戦争を繰り返してはならないということを誓うご縁になればと思います、このボスターの言葉を思い起こし、お互いに「平和とは何か」を考える機会にさせていただきます。紹介させていただきます。

●金沢区仏教会

会長 友繁照純

金沢区仏教会は区内二十九ヶ寺が会員となり、年間を通じて寺院・寺族の修養を目的とした行事や、檀信徒教化を目的とした行事を企画・運営しています。本会の特徴は、各寺院の檀家によって運営される金沢区釈尊奉讃会（会員約千名）の協賛を得て、僧侶と檀信徒が両輪となつて、各行事をより良いものになるよう協力して進めていく姿勢にあります。

年間の行事は、釈尊降誕花祭り大会から始まります。平成三十年四月一日に開催された第七十二回大会では、稚児五十九名を含め参加者約五百人が、桜の舞い散るなか区内鼓笛隊を先頭に行列し、近隣住民の笑顔誘いつつ会場寺院にて仏縁を結んでいました。

お盆が過ぎると、仏教文化講演会（入場無料）を開催します。六十七回目となる今年も、第一部に鎌倉報国寺住職菅原義久師をお迎えし、『仏教のはてな？と、なるほど！ 和尚さんがやさしくお答えいたします』を演題にお釈迦さまのことや身近な仏事について解説していただき、第二部では愛知県犬山市より寂光院住職松平實胤師をお迎えし、『人生心豊かに この世は娑婆！人の世は奈落！』を演題に日本人の宗教心・宗教観について解説して頂きました

（入場者二百五十名）。例年、金沢区公会堂を会場に使用していましたが、改修のため昨年より磯子区の杉田劇場を会場にお借りして開催しています。

秋のお彼岸が過ぎると、交通事故物故者追悼法要並びに交通安全大般若転読法要を厳修します。交通事故物故者遺族・交通安全協会のご出席のもと、物故者に冥福の祈りを捧げ、交通安全を祈願します。五十七回目となる今回は、神奈川県仏教会会長和田大雅師、横浜市仏教連合会会長山本信行師のご出席を賜りました。（出席者七十名）。

その他、一月と七月に機関誌『慈光』の発行、寺院向けに法律や安全を学ぶ『寺務研究会』や、寺族の見聞を広めるため各地の古刹を参拝する『古寺参拝』を適時実施しています。現役世代の檀信徒をはじめ次世代の檀信徒教化、寺院住職や寺族の修養を目的とした各行事には、会員寺院の住職・副住職が責任者となり、研鑽を積んでいます。

●涅槃会担当区予定

- 二〇二〇年 第四五回 中区仏教会
- 二〇二一年 第四六回 港北区仏教会
- 二〇二二年 第四七回 金沢区仏教会

●総会議長・副議長担当区

- 二〇一九年 第四六回 金沢区・港北区
- 二〇二〇年 第四七回 都筑区・緑・青葉区
- 二〇二一年 第四八回 戸塚・瀬谷区

●選考委員担当区

- 磯子、金沢、戸塚、瀬谷、栄区
- （二〇一九年度～二〇二〇年度分）

●追加報告

◎総会日時は会場の都合により、五月十四日（火）へと変更とさせていただきます。

◎県慰霊堂奉仕の詳細日程が決まりました。

- 四月 五日（金） 担当区：都筑区
- 六月 五日（水） 担当区：緑・青葉区
- 十月 七日（月） 担当区：南・港南区
- 十一月 五日（火） 担当区：神奈川区

●事務日誌

- 二〇一八年
- 二月六日 涅槃会 栄区 於證菩提寺
- 三月一日 慰霊堂奉仕通知 於勸行寺
- 三月二八日 役員会 於勸行寺
- 四月二日 祝電打電金沢区仏教会
- 四月三日 弔電打電緑区福泉寺
- 四月五日 祝電打電鶴見区仏教会
- 四月二六日 春の仏跡参拝 大谷寺 鏝阿寺 足利フラワーパーク
- 五月三日 弔電打電泉区本興寺
- 五月二四日 役員会 於勸行寺
- 五月三一日 理事会・総会 於ホテルキャメロットジャパン
- 六月五日 慰霊堂奉仕栄区
- 六月二七日 役員会 於勸行寺
- 八月一七日 役員会 於うな平
- 十月五日 慰霊堂奉仕泉区
- 十月二六日 役員会 於勸行寺
- 十一月五日 慰霊堂奉仕瀬谷区
- 十一月十七日 秋の特別講演会 於本覺寺
- 十一月二十日 涅槃会打合わせ 於都筑区心行寺
- 十一月二四日 祝電打電南区興禅寺
- 十二月十一日 役員会 於勸行寺
- 十二月二一日 理事会忘年会 於華正樓
- 二〇一九年
- 一月三一日 役員会 於館方代

